



すてい~る

目次

● 特集 (社)全日本特殊鋼流通協会『第8回定時総会』

● 第8回定時総会を開催	1
● 「支部総会」開催	5
● 第5回 特殊鋼販売加工技士(実務偏)資格認定式	8
● 突然おじゃま 左達男 井上特殊鋼(株)取締役・福岡支店長	10
● 私の愉しみ 脇十三男 脇鋼鉄(株)取締役社長	11
● 理事会・委員会報告	13
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号 (鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail zentoku3@ba2.so-net.ne.jp

「第8回定時総会」を開催



全特協では、平成16年6月2日（水）、東京・大手町のパレスホテルで約140名の出席を得て、第8回定時総会を開催しました。定時総会における議案は下記の通りで、いずれも満場一致で承認されました。

- 第1号議案 平成15年度事業報告書(案)承認の件 第2号議案 平成15年度収支決算書(案)承認の件
 第3号議案 平成16年度事業計画書(案)承認の件 第4号議案 平成16年度収支予算書(案)承認の件 第5号議案 役員選任の件

総会で三上会長は、「特殊鋼流通の機能は多様化している。原料の動向によっては更なる製品値上げもあり得るが、適正利潤の確保を念頭に、製販一体となった安定供給、安定収益の確保を目指したい。活力ある特殊鋼流通業となるよう諸事業を推進したい」とあいさつ（詳細P2）。

総会後には、三浦功流通問題研究協会専務理事による講演会「流通問題の焦点と特殊鋼流通の今後について」と懇談会を開催し、和やかな雰囲気うちに閉幕となりました（詳細P3～4）。

役員選任の件、新任理事紹介

第5号議案については、三上聡彦会長、久木田一成副会長、熊谷多津旺副会長をはじめとする現執行部が再任され、新任理事として仕幸英夫氏（前（財）知的財産研究所・常務理事）、田島徹也氏（(株)テクノタジマ・代表取締役社長）、藤田忠義氏（藤田商事（株）・代表取締役社長）、俣野一彦氏（大同特殊鋼（株）・取締役）の各氏が選出されました。なお、退任理事は川本芳裕氏（川本鋼材（株）・代表取締役社長）、福岡富司氏（(株)福岡ハガネ商店・代表取締役社長）、福森康一氏（(社)全日本特殊鋼流通協会・事務局長）、根崎健一氏（大同特殊鋼（株）・常務取締役）の各氏です。



仕幸英夫
前（財）知的財産研究所
常務理事



田島徹也
(株)テクノタジマ
代表取締役社長



藤田忠義
藤田商事（株）
代表取締役社長



俣野一彦
大同特殊鋼（株）
常務取締役

■役員名簿

平成16年6月10日

役職	氏名	勤務先・役職名	
会長(理事)	三上 聡彦	ノボル鋼鉄(株)	代表取締役社長
副会長(理事)	久木田一成	櫻井鋼鉄(株)	〃
副会長(理事)	熊谷 達男	クマガイ特殊鋼(株)	〃
専務理事(理事)	仕幸 英夫	(社)全日本特殊鋼流通協会	事務局長
理事	小山 東輔	小山鋼材(株)	代表取締役社長
〃	佐久間貞介	佐久間特殊鋼(株)	〃
〃	竹内 誠二	(株)竹内ハガネ商行	〃
〃	田島 徹也	(株)テクノタジマ	〃
〃	樋口 克彦	(株)天彦産業	〃
〃	藤田 忠義	藤田商事(株)	〃
〃	藤原 久芳	ヤマト特殊鋼(株)	〃
〃	飯田 數美	飯田法律事務所	弁護士
〃	桑野 啓始	山陽特殊製鋼(株)	常務取締役
〃	近藤 俊雄	愛知製鋼(株)	専務取締役
〃	鈴木 清詞	鈴秀工業(株)	代表取締役社長
〃	西村 富隆	・・・	特殊鋼販売技士検定試験委員会委員長
〃	根来 龍之	早稲田大学商学部	教授
〃	俣野 一彦	大同特殊鋼(株)	常務取締役
〃	村上 嘉昭	東部金属熱処理工業組合	専務理事
〃	湯野沢栄勝	・・・	特殊鋼販売加工技士検定試験委員会委員長
監事	宇梶 勝康	公認会計士宇梶勝康事務所	公認会計士
〃	霜出 洋美	霜出洋美税理士事務所	税理士

三上会長あいさつ

(社) 全日本特殊鋼流通協会

三上 聡彦会長あいさつ



特殊鋼業界のこの1年を省みますと、中国の鉄鋼生産の急拡大により鉄スクラップはじめニッケル、モリブデン、コバルト等が高騰し、原料インフレによる異常事態の中、引き続き好調な自動車、建設機械、工作機械、IT関連産業等の生産増を背景に、メーカー各社は高操業を維持し特殊鋼熱間圧延鋼材生産は1900万トンを超える勢いでありました。当初の利益予想まで至らなくとも増収増益の業績を上げ、今後更なる躍進を見込んでおられます。

我々流通も度重なるメーカー値上げを受け、ユーザーに価格改定のご理解を求めると共に、安定供給を遂行する為に懸命な努力を続けて参りました。その努力もあって、四半期ごとの景況アンケート調査でも期を追って売上高の増加、利益の向上が認められ、先行きにつきましても明るさを持ち始めました。また、当協会の理事、樋口大阪支部長に於かれましては過日大阪府知事より産業功労賞の栄を浴されました。我々、会員としても喜ばしい限りでございます。

さて、平成16年度の展望につきましては引き続き堅調な国内需要に期待すると共に、中国の需要の継続が見込まれ、特殊鋼熱間圧延鋼材も前年程度の生産を維持するものと期待しております。これまで、数量の伸びと利益の確保が必ずしも一致しなかった状況を脱ししつつある今こそ、製販が一体となって安定供給、安定収益の構築を目指す年度と期待し

ております。

総会後の講演会で取り上げさせていただいておりますが、昨年度から中期計画に基づき調査及び研究事業として、2010年の特殊鋼流通加工業のあるべき姿を摸索することにより会員の経営計画策定の一助になるように「特殊鋼流通加工業の現状把握と将来ビジョンに関する調査研究事業ワーキンググループ」を設置し討議、検討を進めてまいりました。このたび中間報告書を作成し、本年度は鋼種別に調査研究を進め最終報告書をまとめる予定でおります。特殊鋼流通業の将来を予見するためにも、その成果に期待するところ大なるものがあります。

また、各委員会、支部、青年部会でもそれぞれ諸事業推進の計画をたてております。どうか今後とも、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

(新任挨拶)

臨時理事会で会長、副会長はそれぞれ再任。また、専務理事には仕幸氏を選任頂きました。これから2年間、理事の皆様と共に協会運営を進めてまいり所存でございます。

これまで理事としてご協力頂き、このたび退任されました、根崎理事、名古屋支部長の川本理事、また2期4年にわたり協会の運営に御尽力いただきました、福森専務理事、皆様には厚く御礼申し上げます。また期中のこの2月ご逝去

されました、福岡理事には改めてご冥福をお祈りいたします。また、支部でも改選期にあたりますが、東北支部菊池支部長、北関東支部長谷川支部長、静岡支部山浦支部長が退任の予定でございます。支部運営につき何かとご苦労が多かったと思います。皆様の御協力を感謝申し上げます。引き続きご支援頂きますようお願い申し上げます。新支部長予定の皆様には支部活動への御尽力よろしくお願い申し上げます。

特殊鋼流通が提供する機能、あるいは流通に求められる機能も多様化しております。また、原料の動向によっては更なる製品値上げ問題もはらんでおります。何れに致しましても適正利潤の確保を念頭に、その対応に取り組んでいかねばなりません。活力ある特殊鋼流通業となるよう昨年に引き続き諸事業を推進してまいり所存であります。どうか皆様方のご支援、積極的なご参加をお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



講演会

「流通問題の焦点と特殊鋼流通の今後について」



総会後は、(社)流通問題研究協会専務理事・三浦功氏による講演会「流通問題の焦点と特殊鋼流通の今後について」を開催しました。

三浦氏は、経済産業省の所管である(社)流通問題研究協会において、日本の流通政策について長年、調査・研究に携わってこられた、いわば「日本の流通の生き証人」という存在です。全特協との関わりにおいても、調査研究委員会でおこなっている「特殊鋼流通加工業の現状分析と将来像の模索」のワーキンググループのコーディネーターをつとめていただいています。

当日は、「講演というよりも、おなじワーキンググループを通じてともに課題を共有してきた仲間としてのご報告」(三浦氏)と述べられ、デフレ下にある日本の流通業界の現状と課題を他業界を網羅しながら解説され、特殊鋼流通加工業界に活かせる機能や環境特性、マーケティング展開などを講演されました。

【三浦功氏・略歴】



昭和11年生まれ。
昭和38年より(社)流通問題研究協会に勤務。
現在、専務理事。
勤務のかたわら神奈川大学および中小企業大学の講師としても活躍。
著書に「第二次流通革命」「中小企業・中小流通業革新への挑戦」「日本の流通の再生」などがある。





■あいさつ



(社)全日本特殊鋼流通協会 副会長 熊谷多津旺

8回目の総会も無事修了し、心機一転、今後とも協会を育て繁栄させていきたいと思っています。景気も上向きつつある昨今ですが、協会として共同して新しい仕事を見つけていくなど、「入っていてよかった」と思えるような魅力ある協会をつくっていきたい。どうか、今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

■ご来賓あいさつ



経済産業省製造産業局鉄鋼課 課長 糟谷 敏秀 様

本日の講演等を含め、全特協は熱心に人材育成に取り組まれるなど、非常に価値の高い活動が続けられていると感銘を受けた。日本の製造業は久しく、技術力は高いのに収益につながらないという状況が続いているが、メーカー・流通の協力関係の再構築や、提供するサービスの再定義などに取り組んでいただき、再投資、再生産、そしてそれに見合う収益につながるよう取り組んでもらいたい。特殊鋼業界のますますの飛躍をお祈り申し上げます。

■乾杯ご発声



(社)特殊鋼倶楽部 副会長 近藤俊雄様

世の中の変化、移り変わりというのは誠に激しいものがありまして、ここ1年の特殊鋼業界を思い起こしましても、原材料事情をはじめとして、誠にめまぐるしいものがあったと思います。今後、堅調さを維持しながらますますの発展を目指すには、将来の業界のビジョンを描いてしっかりと行動していかなければいけません。

■中締め



(社)全日本特殊鋼流通協会 理事 藤田忠義

全特協のキャッチフレーズに、「入っていてよかった全特協」というのがありますが、もうひとつ進めて、「参加したい全特協」といわれるような協会づくりを目指そうではありませんか。現在の上昇気流に乗りまして、業界のますますの発展、皆さん方の会社のご隆盛、そしてご健勝を祈念いたします。

総会、講演会の後、ご来賓の経済産業省製造産業局鉄鋼課・糟谷敏秀課長よりご祝辞をいただき、僚友団体である(社)特殊鋼倶楽部の近藤俊雄副会長による乾杯のご発声で懇談会を開催しました。終始、和やかな懇談が続いた後に、今期より新理事に選出された藤田商事(株)代表取締役社長・藤田忠義氏による中締めで懇談会は盛況のうちに散会となりました。



「支部総会」開催

東京支部

6月18日(金) 於：東京・鉄鋼会館802号室
委任状を含めて90社が出席。次の議題を審議、承認した。
第1号議案 平成15年度事業報告書(案)
第2号議案 平成15年度収支決算書(案)
第3号議案 平成16年度事業計画書(案)
第4号議案 平成16年度収支予算書(案)
第5号議案 支部役員選任の件(別途記述のとおり)

トピックス：第8回となる東京支部総会では、竹内誠二支部長(竹内ハガネ商社社長)が再選された。また、副支部長は4名が選出され、副支部長が部会長とブロック会議の担当を兼務する体制となった。挨拶に立った竹内支部長は、「価格、数量の両面で厳しい状況は続いているが、過当販売競争からは脱しているようだ。今後も、共存共栄の精神でこうした状況を持続させたい」と述べた。協会からは三上会長、仕幸専務理事らが出席し、総会後は懇談会も執り行われた。



三上会長による乾杯ご発声



竹内東京支部長あいさつ



仕幸専務理事あいさつ

大阪支部

6月8日(火) 於：新阪急ホテル
委任状を含めて98社が出席。次の事項を審議、承認した。
①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
②平成16年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
③役員改選の件(別途記述のとおり)。

トピックス：仕幸英夫専務理事が出席。



樋口支部長あいさつ



仕幸事務局長あいさつ



大阪支部総会

名古屋支部

6月22日(火) 於：ヒルトン名古屋
委任状を含めて91社が出席。次の事項を審議、承認した。
①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
②平成16年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
③役員改選の件(別途記述のとおり)。

トピックス：中部経済産業局製造産業課課長補佐 杉山益美氏、同係長 安藤憲一氏、全特協 仕幸専務理事が出席した。川本支部長が議長となり、第1号議案から第5号議案まですべて原案どおり承認された。



名古屋支部総会

東北支部

6月11日(金) 於：仙台作並温泉「岩松旅館」
委任状を含めて32社が出席。次の議案を審議、承認した。

- ①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
- ②平成16年度事業予定(案)・収支予算(案)承認の件
- ③役員改選の件(別途記述のとおり)

トピックス：総会に先立ち支部運営委員会を開催(12名出席)した。
支部総会には三上会長が出席。平成15年度支部事業報告、
支部会計報告、監査報告のあと支部新役員を選出した。

講演会：講師 大同特殊鋼(株)工具鋼販売部部長／宮地時夫氏
演題：「工具鋼市況動向について」
講師 日立金属(株)特殊鋼カンパニー
工具鋼事業部グループ長／加田善裕氏
演題：「最近の工具鋼技術動向」



三上会長挨拶



菊地支部長挨拶



東北支部総会

北関東支部

6月13日(日) 於：那須温泉ホテルエビナール那須
委任状を含めて21社が出席。次の事項を審議、承認した。

- ①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
- ②平成16年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- ③役員改選の件(別途記述のとおり)

トピックス：三上会長が出席、協会の第8回定時総会の報告があった。

市況懇談会：特殊鋼メーカー4社の担当者から市況動向、今後の需要動
向、生産状況などの報告があり、出席者との間で活発な意
見交換があった。



三上会長挨拶



安内支部長挨拶



北関東支部総会

(株)特殊鋼産業新聞社提供

静岡支部

6月17日(木) 於：リゾートピア熱海
17社が出席。次の事項を審議、了承した。

- ①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
- ②平成16年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- ③役員改選の件(別途記述のとおり)

トピックス：全特協 熊谷多津旺副会長が出席した。また(株)ビックロー
リー 代表取締役副社長 岩谷泰幸氏が「最近の中国事情に
ついて」を講演した。



原支部長挨拶



静岡支部総会(中央は山浦前支部長)

(株)特殊鋼産業新聞社提供

九州支部

6月11日(金) 於：ステーションホテル小倉
21名が出席。次の事項を審議し、承認した。

- ①平成15年度事業報告(案)・決算報告(案)承認の件
- ②平成16年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- ③役員改選の件(別途記述のとおり)

トピックス：賛助会員である、大同特殊鋼(株)、愛知製鋼(株)、大同興業(株)、
(株)アマダカuttingシステム等からの参加もあり、会員
との和やかな交流ができ、盛会であった。



九州支部総会

■支部役員名簿

●東京支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	支部長	支部長	竹内 誠二	株式会社竹内ハガネ商行	代表取締役社長
総務	副支部長	部長	湊 義明	野村鋼機株式会社	代表取締役社長
内外	副支部長	部長	嶋山 明正	東海鋼鉄株式会社	代表取締役
人材	副支部長	部長	渡辺 克彦	大同メテックス株式会社	代表取締役社長
広報	副支部長	部長	碓井 達郎	碓井鋼材株式会社	代表取締役
総務	運営委員	副部長	中川 有一郎	中川特殊鋼株式会社	執行役員
総務	運営委員	副部長	仲谷 雅博	石原鋼鉄株式会社	取締役社長
総務	運営委員		濱田 訓通	有限会社濱田ハガネ店	代表取締役
総務	運営委員		竹 晃生	伊藤忠丸紅特殊鋼株式会社	代表取締役社長
総務	運営委員		山下 栄司	中山商工株式会社	専務取締役
総務	運営委員		永田 喜一郎	有限会社永田達商店	取締役社長
内外	運営委員	副部長	木村 健始	大洋商事株式会社	代表取締役社長
内外	運営委員	副部長	棚橋 健一	株式会社マックスコーポレーション	代表取締役副社長
内外	運営委員		清水 雄一郎	清水金属株式会社	統括営業部長
内外	運営委員		清水 謙一	清水特殊鋼株式会社	取締役社長
内外	運営委員		吉沼 正光	住商特殊鋼株式会社	代表取締役
人材	運営委員	副部長	片野 宏	青山特殊鋼株式会社	総務部管理部長
人材	運営委員	副部長	大草 由多賀	アサヒスティール株式会社	本部長
人材	運営委員		菅 武夫	東金風株式会社	代表取締役社長
人材	運営委員		山下 憲明	井上特殊鋼株式会社	取締役支店長
人材	運営委員		森田 守之	森田産商株式会社	代表取締役
人材	運営委員		草山 良	草山鋼株式会社	代表取締役
人材	運営委員		田嶋 重光	株式会社鐵鋼社	代表取締役社長
人材	運営委員		川島 信之	株式会社ブルータス	常務取締役
人材	運営委員		福岡 敬司	株式会社福岡ハガネ商店	代表取締役社長
広報	運営委員	副部長	細田 剛	日栄鋼材株式会社	代表取締役会長
広報	運営委員	副部長	山田 雅郎	株式会社ヤマコー	専務取締役
広報	運営委員		大塚 章平	加藤鋼材株式会社	総務部次長
広報	運営委員		五箇 一善	株式会社ゴカ	取締役社長
広報	運営委員		五味 潤 努	五味潤鋼鉄株式会社	代表取締役社長

●大阪支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	名譽顧問		井上 豊治	井上特殊鋼株式会社	取締役会長
総務	支部長	部長	樋口 克彦	株式会社天彦産業	代表取締役社長
総務	副支部長	部長	佐々木 洋	佐々木鋼業株式会社	代表取締役社長
人材	副支部長	部長	小山 東輔	小山鋼材株式会社	代表取締役社長
広報	副支部長	部長	福原 貴晴	南海鋼材株式会社	代表取締役社長
内外	副支部長	部長	齊賀 芳光	扇鋼材株式会社	代表取締役
監事			ウメノク株式会社		取締役会長
監事			庄司 浩三	菱光特殊鋼株式会社	代表取締役
人材	運営委員		佐藤 泰生	青山特殊鋼株式会社	取締役大阪支店長
内外	運営委員		門永 弘	浅井産業株式会社	取締役
経営	運営委員		石村 博	アサヒスティール株式会社	代表取締役社長
総務	運営委員		栗井 齊	栗井鋼商事株式会社	代表取締役
総務	運営委員	副部長	猪川 修司	イカワ鋼材株式会社	代表取締役
経営	運営委員	部長	井上 寿一	井上特殊鋼株式会社	代表取締役社長
広報	運営委員		奥野 剛司	奥野鋼材株式会社	専務取締役
総務	運営委員		加藤 俊秀	加藤鋼材株式会社	代表取締役
調査	運営委員	協会副会長 部長	久木田 一成	櫻井鋼機株式会社	取締役社長
人材	運営委員	副部長	勝野 茂	三和特殊鋼株式会社	代表取締役社長
広報	運営委員		柴田 宗之	株式会社住商ハガネ	代表取締役社長
人材	運営委員		東野 晋士	株式会社竹内ハガネ商行	営業所長
内外	運営委員		青木 繁雄	辰巳屋興業株式会社	鋼材部長
内外	運営委員		岩井 靖幸	巴鋼鉄株式会社	代表取締役
調査	運営委員		小林 秀生	日栄鋼材株式会社	理事関西支店長
経営	運営委員		八木 裕治	株式会社白鋼	代表取締役
調査	運営委員	副部長	林田 耕平	林田特殊鋼材株式会社	代表取締役社長
経営	運営委員	副部長	堀田 靖	株式会社堀田ハガネ	代表取締役社長
広報	運営委員		松井 義	松井鋼材株式会社	専務取締役
人材	運営委員		松下 裕彦	株式会社マルマツ	取締役社長
人材	運営委員	副部長	山崎 裕康	山崎鋼機株式会社	代表取締役
調査	運営委員		山田 隆夫	株式会社山田ハガネ	代表取締役社長
内外	運営委員	副部長	山野 浩史	山野鋼材株式会社	代表取締役
広報	運営委員	副部長	吉田 正	吉田興業株式会社	取締役社長
調査	運営委員		秦 繁司	陽鋼物産株式会社	取締役

●名古屋支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
人材	本部長	支部長・人材	田島 徹也	株式会社テクノタジマ	代表取締役社長
調査	調査	副支部長	藤巻 武利	株式会社藤巻本店	代表取締役社長
内外	内外	副支部長	樋口 巴芳	辰巳屋興業株式会社	専務取締役
人材	人材	副支部長	佐橋 健一郎	サハシ特殊鋼株式会社	代表取締役社長
総務	総務・広報	副支部長	樋田 浩三	株式会社三悦	代表取締役
経営	専務・副社長	運営委員長	佐久間 貞介	佐久間特殊鋼株式会社	代表取締役

総務	総務	監事	北野 庸夫	中部ステンレス株式会社	代表取締役
総務	総務	監事	伊藤 秀樹	孟鋼鉄株式会社	取締役社長
人材	協会の副会長・人材育成委員長		川北 誠	川北特殊鋼株式会社	代表取締役社長
人材			松岳 大樹	株式会社トーキン	専務取締役
人材			鷲野 光司	名古屋特殊鋼株式会社	代表取締役
人材			熊谷 多津旺	クマガイ特殊鋼株式会社	取締役社長
人材			川本 芳裕	川本鋼材株式会社	代表取締役
人材			遠藤 定道	大和興業株式会社	代表取締役社長
人材			松岡 隆司	松岡特殊鋼株式会社	代表取締役
人材			澤津橋 聖司	株式会社司鋼商會	専務取締役
人材			前田 利裕	前田鋼機株式会社	代表取締役
内外	青年部会副部長		近藤 泰幸	合資会社近藤ハガネ商店	代表社員
内外	内外		寺岡 忠典	愛鋼株式会社	
内外	内外		杉本 啓介	杉本ハガネ株式会社	代表取締役
経営	経営		鈴木 信介	鈴木特殊鋼株式会社	代表取締役
経営	経営		永田 裕通	永田鋼材株式会社	代表取締役
調査	調査		小野 章男	株式会社岡谷特殊鋼センター	取締役社長
調査	調査		寺西 基治	株式会社山内ハガネ	代表取締役社長
	顧問	名譽顧問	田島 清	株式会社テクノタジマ	代表取締役会長

●東北支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	相談役・顧問		菊地 太久治	有限会社菊地ハガネ	代表取締役
総務	支部長	支部長・運営	小林 春信	テー・ビー・ケー株式会社	代表取締役社長
総務	副支部長	副支部長	吉成 信一	協伸精鋼株式会社	代表取締役社長
総務	運営委員		木村 義男	石原鋼鉄株式会社	東北営業所長
総務	運営委員		小松 久一	ノボル鋼鉄株式会社	仙台支店長
内外	運営委員		上折 克彦	日栄鋼材株式会社	東北支店長
人材	運営委員		小室 清志	藤田商事株式会社	東北支店長
人材	運営委員		小野寺 敏	東北特殊鋼株式会社	工場長
広報	広報		桐生 直樹	株式会社竹内ハガネ商行	取締役
広報	広報		早坂 幸彦	青山特殊鋼株式会社	東北営業所長
監査	監査		小島 健志	株式会社ラプラス	東北営業所

●北関東支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	支部長		宮内 保	小山鋼材株式会社	代表取締役
総務	副支部長		長谷川 嘉宣	株式会社長谷川ハガネ店	代表取締役
総務	副支部長		鈴木 至典	株式会社鈴木機械	代表取締役
総務	会計		久野 光龍	株式会社鐵鋼社	所長
総務	監査		齋藤 和夫	有限会社斉藤峯商店	代表取締役
総務	監査		金井 正三	井井特殊鋼材株式会社	代表取締役社長
総務	担当		田中 秀一	青山特殊鋼株式会社	営業所長
総務	副担当		大里 良祐	渡辺ハガネ株式会社	専務
人材	担当		高橋 康男	井上特殊鋼株式会社	所長
人材	副担当		荻原 嘉一郎	荻原物産株式会社	常務取締役
人材	副担当		戸村 正美	住商特殊鋼株式会社	取締役支店長
人材	副担当		笹本 泰彦	株式会社カムス	代表取締役社長
内外	担当		原 信之	株式会社竹内ハガネ商行	取締役本部長
内外	副担当		徳宿 誠	藤田商事株式会社	取締役支店長
内外	副担当		船田 正	フナダ特殊鋼株式会社	代表取締役社長
調査	担当		向田 紀夫	日栄鋼材株式会社	支店長
調査	副担当		長瀬 富彦	ナガセ鋼機株式会社	代表取締役社長

●静岡支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	支部長		原 博康	東京鋼機株式会社	代表取締役
総務	副支部長		三上 忠明	ノボル鋼鉄株式会社	専務取締役
総務	副支部長		西井 敏彦	石原鋼鉄株式会社	所長
総務	会計		北澤 和博	青山特殊鋼株式会社	代表取締役支店長
総務	運営委員		山本 明好	大同メテックス株式会社	支店長
総務	運営委員		山浦 康雄	株式会社サンコー	代表取締役
総務	監事		山下 憲明	井上特殊鋼株式会社	所長

●九州支部

委員	役職	支部役職	氏名	会社名	役職名
総務	運営委員	副支部長	室田 修身	株式会社九州メタルス	代表取締役社長
総務	運営委員		岡田 成生	株式会社ケイ・エス・スチール	代表取締役
総務	運営委員長	副支部長・会計	青柳 泰教	堤鉄鋼株式会社	代表取締役
総務	運営委員	支部長	吉永 優	特殊鋼機株式会社	代表取締役社長
総務	運営委員	副支部長	井澤 良彦	白鷺特殊鋼株式会社	所長
総務	運営委員	副支部長	渡邊 洋一	株式会社ユアーズスチール	代表取締役
総務	運営委員	副支部長・監査	寛 祐一	アサヒスティール株式会社	支店長
総務	運営委員	副支部長	松田 勝幸	栗井鋼商事株式会社	取締役所長
総務	運営委員	副支部長	左 達男	井上特殊鋼株式会社	取締役支店長
総務	運営委員		八木司 雅賢	ウメノク株式会社	所長
総務	運営委員		松尾 良憲	日栄鋼材株式会社	取締役支店長

第5回 特殊鋼販売加工技士(実務編) 資格認定式



全特協では平成16年5月17日、東京・鉄鋼会館において平成15年度の特特殊鋼販売加工技士(実務編)の資格認定式を開催しました。

認定式では、三上会長のあいさつに続き、ご来賓として経済産業省製造産業局鉄鋼課長の糟谷敏秀様よりご祝辞を賜りました。

平成15年度の本資格合格者は別表の通りで、浅井産業(株)・西田邦彦さん(東京)、三利特殊鋼(株)・辻明寛さん(大阪)、ウメトク(株)・高坂大輔さん(名古屋)が各支部を代表されて会長より資格認定書を授与され、(株)平井・杉木要さんが資格取得者を代表されて答辞を述べられました。

資格認定式後の祝賀懇談会では、久木田副会長が「これまで、協会および事務局の大変な努力で1万2000人弱まで資格認定者を達成してきた。現執行部が3カ年計画で掲げている、来年度までに1万3000人という目標も充分可能かと思われる。」との抱負を述べられ、乾杯の発声となりました。



■ご来賓祝辞

経済産業省製造産業局 鉄鋼課長
糟谷 敏秀 様

皆様、本日の資格取得認定、誠におめでとうございます。

鉄鋼業界全般におきましては、その生産推移が過去最高を記録するなど、活況を呈していることは喜ばしい限りです。いうまでもなく、鉄鋼業はわが国の経済社会の根幹を支える基幹産業でございまして、ましてや特殊鋼業界は、その最先端を

担うものです。そうした、特殊鋼流通に関わる皆様が本日の栄えある資格認定に望まれたことは、業界の発展に寄与されるものと大いに期待するものであります。

ご存知のように、特殊鋼業界においては、流通と加工の一体化は不可欠なものとなっています。本日、新たなステップを踏み出された皆様におかれましても、販売のみならず、ユーザーニーズを的確に捉えられ、多様なニーズに応じた新技術の提案から、さまざまな付加価値の創出を目指し、ユーザーの問題を解決するアドバイザーとして、また、メーカーとユーザーの橋渡しとして活躍され、日本の特殊鋼業界の発展のためご尽力いただきたくお願い申し上げます。



■講師講評

特殊鋼販売加工技士検定試験委員会委員長
湯野沢 栄勝 様

皆様、資格取得おめでとうございます。

皆様におかれましては、日々の業務の合間を縫って勉強を続けられ、見事合格を勝ち取られましたこと、誠に苦勞様でした。皆様満足な成績ではございましたが、特に、3名の100点合格者の方々は、並々ならぬ努力の賜物と敬意を表したいと思います。もっとも、本日の成果がゴールと

は思わずに、今後も新しい知識を得られるためのスタートラインに立ったと思われ、特殊鋼業界をリードしていただけるようお願い申し上げます。



■会長あいさつ

(社)全日本特殊鋼流通協会
会長 三上 聡彦

皆様におかれましては、ご多忙のなか、日常の業務が終わられてからの勉強会ということで、さぞかしご苦勞だったかと思います。そして、そういうなかで見事難しい問題をクリアしての検定試験の合格、誠にありがとうございます。

また、湯野沢、杉浦両先生におかれましては、限られたお時間のなかで、東京、大阪、名古屋とほぼ同時に開催するようなかで講義から試験問題の選定までご尽力いただきまして、大変ありがとうございました。

さて、私ども特殊鋼流通に携わるものとしたしましては、特殊鋼の特性を習得、熟知していかなくてはなりません。また、お得意様に素材の提供だけを行うのではなく、熱処理等の加工技術を扱っていく機能も、それぞれの会社、そして特殊鋼流通業としても求められています。

このたび合格された54名の皆様には、この資格取得で学ばれた知識を実際のお仕事で活かされ、皆様の会社のため、ひいてはこれからの特殊鋼業界の発展のためにも大いに役立てていただきたいと思います。本日は、おめでとうございます。



■答辞

資格取得代表者
(株)平井 杉木 要 様

特殊鋼の流通、販売に携わる者として、販売加工技士の資格を認めて頂いたことは大変名誉であり誇りに思っております。機械図面の読み方の基礎編から始まり、機械加工の実務研修を含めた実務編まで、延べ38時間近い勉強をさせていただきました。この間、湯野沢、杉浦両先生には実体験に基づいたご懇切な講義をして頂き本当にありがとうございました。

また、業務多忙の中、快く送り出して下さった会社の上司、同僚の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。

特殊鋼業界を取り巻く環境は誠に厳しいものがあります。この熾烈な生き残り競争を勝ち抜くためにはより高い知識を身につけ、より付加価値の高い商品をお客様に供給していけるようさらに勉強してまいりたいと思います。

これからは、ここで学んだ貴重な体験と知識を生かして、微力ではありますが、社業発展のため、そして特殊鋼流通業界発展のために頑張っていくつもりです。

平成15年度 特殊鋼販売加工技士(実務編) 合格者のお知らせ

■平成15年度 特殊鋼販売加工技士(実務編) 合格者数

支部名	受験者数	合格者数
東京	16	15
大阪	25	24
名古屋	15	15
合計	56	54

100点取得者 3名

[東京支部] (株)平井 杉木 要
 [名古屋支部] 浅井産業(株) 森本 真一
 ウメトク(株) 高坂 大輔



平成15年度 特殊鋼販売加工技士(実務編) 合格者名簿

東京支部

合格者15名

杉木 要 (株)平井
 森田 光威 井上特殊鋼(株)
 西田 邦彦 浅井産業(株)
 縄田 陽一 ナチ鋼材(株)
 石川 幸喜 (株)平井
 川口 茂 ヤマト特殊鋼(株)
 藤岡 克典 /
 田中 啓和 浅井産業(株)
 伊藤 基浩 /
 山片 康人 (株)鐵鋼社
 井口 聡 井上特殊鋼(株)
 名桐 悟 愛知製鋼(株)
 河原 収 佐藤商事(株)
 小泉 智史 浅井産業(株)
 浅野 浩章 石原鋼鉄(株)

大阪支部

合格者24名

越智 一禎 植田精鋼(株)
 小西 喜博 /
 汐崎 弘和 カネヒラ鉄鋼(株)
 弦巻 和道 /
 伊藤 哲也 アサヒスチール(株)
 内田 繁 /
 石川 哲也 /
 熊野 岳夫 扇鋼材(株)
 生水 亘二 櫻井鋼鉄(株)
 森中 崇之 /
 辻 明寛 三利特殊鋼(株)
 金 雷 三和特殊鋼(株)
 松本 昭彦 (株)住商ハガネ
 大久保 燃 大洋商事(株)
 鈴木 靖之 大和特殊鋼(株)
 森川 孝行 (株)辻本鋼
 出田 秀樹 (株)天彦産業
 黒瀬 洋二 日栄鋼材(株)
 左近 賢一 林田特殊鋼材(株)
 川端 英孝 /

北野 陽介 松井鋼材(株)
 山崎 利樹 山崎鋼鉄(株)
 中野 達 粟井鋼商事(株)
 大阪 孝幸 /

名古屋支部

合格者15名

森本 真一 浅井産業(株)
 鈴置 寛郎 石原鋼鉄(株)
 大津 光生 ウメトク(株)
 柳川 晃 /
 萬 秀人 /
 高坂 大輔 /
 石原 照久 サハシ特殊鋼(株)
 寺本 佳弘 /
 久田 展彰 (株)竹内ハガネ商行
 寺西 廣明 (株)ハヤカワカンパニー
 水野 隆基 /
 甲斐 享 藤田特殊鋼(株)
 齋藤 淳一 (株)山一ハガネ
 置田 英人 /
 大場 康晴 /

■特殊鋼販売技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
1級	753	642	324	33	22	48		1	1,823
2級	1,223	1,136	673	56	56	80	54	40	3,318
3級	1,941	1,295	1,118	103	92	164	86	183	4,982
合計	3,917	3,073	2,115	192	170	292	140	224	10,123

■特殊鋼販売加工技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
実務編	135	100	68						303
基礎編	498	447	343	100	22	26	40	72	1,548
計	633	547	411	100	22	26	40	72	1,851

■特殊鋼販売技士・販売加工技士支部別有資格認定者累計表

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	合計
合計	4,550	3,620	2,526	292	192	318	180	296	11,974

以上、平成16年4月13日現在

突然おじゃま



井上特殊鋼(株) 取締役(九州・四国統括)・福岡支店長／左 達男

井上特殊鋼(株)は、加工・販売を網羅した系列4社6工場を有する、大手特殊鋼専門商社。そのなかの福岡支店は、九州全域と山口県の一部を商圏にし、素材から鍛造、熱処理、機械加工などの各種製品を一貫して取り扱っている。今号では、福岡支店長でもあり、九州・四国の統括担当でもある左達男氏を"おじゃま"し、昨今の景況感や30余年におよぶ業界経験から得られた思いを伺ってみた。

後続にとって、魅力とやりがいを感じられる職場を模索

■人間関係にのみに頼らず提案力を強化

営業5名、生産4名、管理3名からなる福岡支店と、長崎営業所の4名を束ねる左支店長は昭和22年、長崎県生まれの57歳。福岡工業大学を卒業後、昭和45年に井上特殊鋼に入社。27歳の時の姫路営業所開設を皮切りに、大阪の本社勤務をはさみつつ、広島、福山と中国地方の各営業所の立ち上げに関わる。入社以来、井上特殊鋼の社業拡大の一翼を担ってきた人物だ。

福岡支店は平成11年に着任。中国地方を数年周期で転勤しながら、いろいろな人間関係が築けたことが、左支店長の財産である。このキャリアから、大阪以西の顧客の顔はだいたいすぐに思い出せる。モットーは『企業は人なり』。若い人への教育では「信頼関係を前提にお客さんはモノを買ってくださる」という考えから、基本的な事柄の『笑顔』『あいさつ』『身だしなみ』を特に重視する。

「福岡に赴任してから早や5年。3～4年はヤル気や緊張も持続し創意工夫するが、時間を経ると"ナレ合い"の精神が生まれる。そのため、今年から3カ年計画を立て、業務を見直しながらマンネリ打破に取り組んでいる」と左支店長。マンネリといえば、顧客との人間関係を重視するあまり、提案という要素に欠けがちな点も危惧するところで、「鉄の業界は、信頼を勝ち取れるすばらしい人材が多いが、プレゼンテーションという発想が弱いように感じる。お客様に魅力的なビジネスモデルを提示することが、営業力の強化に

なり、若い人にも業界に魅力を感じてもらえるのではないかと」(左支店長)。

■中国発の景況変化には今後も注目

特殊鋼における九州地区の需要状況は、今現在、業界全体の活況を支える自動車関連が少ないこと。「半導体関連もあるが、これは景況の波が激しく必ずしも安定していない。九州の需要先のメインは、なんといっても造船と製鉄所関連のプラントで、いわば重厚長大産業の真打ともいえる業界」。もっとも、近年は中国特需の影響により取扱量も増加し、これまでの閉塞感からは脱しつつあるという。「原料高騰による利益確保など悩みは尽きず、本格的な回復には遠いが、量が増え、一部では価格の値戻しも動き始めている。わずかに光明は感じられるようになった」。

業界歴30余年を振り返り感じるのは、鉄の世界は、とにかく値段が上がらなかったことだという。「私が入社した頃は、例えばSCならば単価50円程度だった。同じ頃ガソリンがリッターあたり50何円かだったから、その間の動静がうかがえる。現在でもSCは、やっと70円を超えたレベルでしかありません。この数年間は値段も下がり続けておりました」。そのため、近年の動向については「中国発で量の増加や値戻しが起こるのも今までにない新しい動き。今後の予見は難しいが、現状の打破には悪いことではなさそうだ」(左支店長)。

■鉄の世界を魅力あるものに

高校、大学時代はラグーマンだった左

支店長。「身長165センチと小さかったので、ポジションはスピード重視のウイング。おかげで、判断力や粘り強さという精神面での修養には役立った」と振り返る。

「ラストパスというものがあって、ラグビーは自己犠牲の伴うスポーツ」だという。ラストパスとは、トライできそうな選手があえて敵をひきつけてタックルを受け、後方の味方にパスをつないでトライを託すというもの。「託すもの、託されるもの。それぞれが自己責任をまっとうしてはいけない」。そんなチームワークも、勝利への執念からのもので、左支店長の行動規範にも息づいている。「願ひは、この業界が若い人たちにとって魅力のあるものになること」。今でも左支店長はラグビー観戦に出かけるが、若い選手たちに人気のある実業団チームは、サントリーや東芝といったところだという。しかし、左氏のひいきのチームは神戸製鋼や新日鉄釜石などだ。「ところが、息子などは『サントリーの方がカッコいい』という」。そんなことなどを通じて、若い人が魅力を感じ、活躍の場を与えられるような業界にしていかなければいけないと感じるという。



井上特殊鋼福岡支店社屋全景

私の愉しみ

協鋼鉄(株) 取締役社長／脇十三男



自然との一体感と一線に踏みとどまる充足感

～モーグルスキーの魅力～

■「ターン&エア」のモーグルスキー

長野冬季オリンピックで、里谷多英選手が金メダルを獲得したことで、一躍脚光を浴びることになったのが、モーグルスキーという競技。

モーグルスキーとは、フリースタイルスキーのなかの一つの種目で、1960年代にアメリカで生まれ、80年代には全日本選手権をはじめ、日本各地でも大会が開かれて定着してきた。

一見したところ、その競技スタイルは、スピーディーかつ少々やんちゃなくらいの豪快さで、コブ斜面を、いかに速く、いかに綺麗に、そしていかに難度の高いエア（ジャンプ）を飛ぶかで採点が競われる。モーグルのコースは、長さ200～250mで斜度は25～30度。スプーンで深くえぐったようなコブ状の斜面にピタリと張り付きながら、ほぼ真っ直ぐに滑り降り、途中2カ所のエアを飛ぶ。

そこに求められているのは、スキーの滑降技術もさることながら、強靱な肉体と、衝撃に負けないしなやかな筋肉と関節、そして、短いコースのなかでさまざまな技を瞬時に決めなければいけないスポーツならではの集中力の維持である。

■きっかけは長男へのスキー指導から

脇十三男氏がモーグルスキーに取り組みだしたのは10年ほど前のことで、当時小学校6年生だった長男にスキーを始めさせようとしたのがきっかけだった。

「学生時代にほんの少しスキーをかじったことはありましたが、あくまでもレジャーで、フリースタイルはとてとても」と脇社長。成長し、父親とスポーツを楽しめるようになった息子にスキーを教えるやろうというのがきっかけ

の、ここまではよくある親子像だ。

「しかし、そのスキーを始めて間もない長男が、こぶ斜面の魅力にとり憑かれまして」脇社長いわく、「息子は、度胸もあったんでしょ、才能もあったんでしょ。コブだらけの急斜面ばかりをドンドン滑り降りていく。もう、そちらのほうにしか興味を示さないといった状況で」。

それならと、親子ともども本格的にモーグルスキーに取り組みだした。当時は、長野県の飯縄高原にあるスキーロッジを根城に、長男とモーグルの練習に明け暮れる。

「そのロッジのオーナーが、『モーグル斉藤』と称される、モーグルスキーの草分け的な存在の方で、宿泊客には無料でコーチしてくれるんです」長男に引きずられるようにして始めたモーグルでは、最初は当然おっかなびっくりだった脇社長だが、徐々に、そのスピードとダイナミックな滑降感、そして、大きな技を決められるようになったときの達成感と仲間たちの歓声の虜になっていく。

「モーグルはまだ新しい分野ですから、協会や団体も堅苦しい決まりごとが少なく。もちろん、若い人も多いですから、ほんとに気さくで楽しい雰囲気にあふれているんです」。

現在では、長男も仕事が忙しくなり、なかなか脇社長とはスキーも共にできなくなってきたので、シーズン中は脇社長ひとりで出かけることが多いという。最近では足の便のいい、新潟県のガーラ湯沢がホームゲレンデだそうである。ここなら新幹線の駅前からすぐ滑りだせる。毎年12月から4月の初旬までは、毎週のようにモーグルコースに通

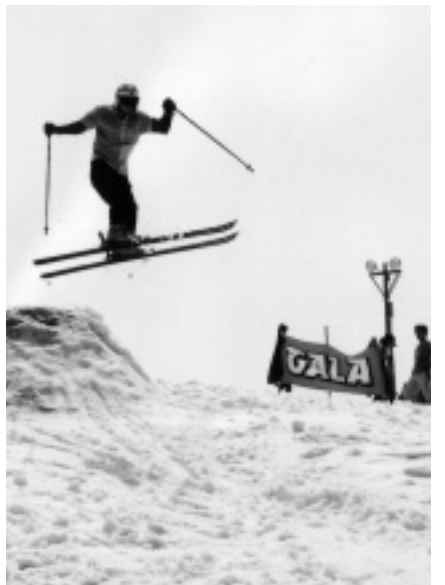
う脇社長だ。

「出かければ、毎回必ず誰か顔馴染みがあります。自然のなかで、仲間たちと競い合っただけ週末は、ストレス解消にもなりますし、仕事に戻ってからの活力にもなります」なるほど脇社長のパワフルな印象は、こんなところから生まれているのであろう。

■初戦突破から夢は還暦まで

40歳代半ばから始めた脇社長のモーグルスキー歴だが、単なるレジャーとしてではなく、大会出場を目指して期間中はトレーニングに励む。

脇社長が出場するカテゴリーは、デュアル競技といわれる、2人同時に滑って5人のジャッジのうち3人のジャッジを取ったほうが勝ち上がるトーナメント戦が中心だ。ターン技術（ターンの質、接雪・吸収、攻撃性）、エア（高さ、難易度）、スピードのそれぞれから採点され、華麗な技とタイムを競う。



「華麗なエアがモーグルの見せ場のひとつ」



「平成15年3月16日・ガーラカップで豪快なエアを決める脇社長」

「2人並んで滑降するデュアルは、緊張感とともに闘争心もおおられて楽しいですね。真下で見守るギャラリーの存在もいい刺激になります」と脇社長は笑う。これまでの大会の戦歴は、すべて1回戦負けだったが、この春（3/14）に行われたガーラカップでは、初めて初戦を突破することができた。それは、今までトレーニングに励みながら続けてきてよかったと思える瞬間であったし、今後も60歳までは少なくとも続けようと決意した瞬間でもあった。

「私のような年寄りがモーグルをやっているのは珍しいですよ。だから大事にしてもらえる（笑）。そして何よりも、若い人たちとの交流から世界が広まった気がします。オフのときでも、情報交換にインターネットやメールなどを使えるようになったのも、モーグルのおかげかな」と脇社長は語る。

■小さな自分でも主役を張る喜び

モーグルにおける脇社長の魅力とは『一線の喜び』というものがあるという。

「小中は野球、高校時代はアイスホッケーとスポーツをやってきましたが、ごらんの通り私は体が小さい（身長159cm）。ですから、なかなか主役にはなれないですね」その反面、団体競技

と個人競技という違いはあるにせよ、体格、体力、年齢という条件を乗り越えられる要素がスキーにはあり、まさに脇社長にはうってつけだった訳である。

「仲間と競い合いながら、激励されたり祝福されたりするのは、『ああ、一線にいるのだな』という実感があります」と脇社長は、日焼けした顔をほころばせる。

現在の脇社長は、身長159cmの体重54kgと年齢を感じさせない引き締まっ

た体を維持する。

「取り立ててハードなトレーニングはしていません。プールで少々泳ぐこと、そして毎日欠かさないのはストレッチです。体が硬くなるとキレも悪くなり怪我を呼びますから」。スキーを始めてから、体調管理にも気を配ったせいか、長年悩まされていた花粉症も改善されたという。冬が待ち遠しい脇社長である。



「楽しい仲間との出会いも楽しみのひとつ（中央・脇社長）」

理事会・委員会報告

第8回定時総会

平成16年6月2日(水)
東京・パレスホテルにて開催
詳細は前述のとおり。

第21回理事会

第21回理事会
平成16年5月17日(月)
東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室
次の議案について審議を行い承認した。

- 第1号議案 平成15年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件
第2号議案 平成16年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 顧問推薦の件
第5号議案 会員の入会承認の件
第6号議案 常勤役員の報酬承認の件

(報告事項)

- ①委員会報告
- ②第8回定時総会について

第32回運営委員会

平成16年5月17日(月)
東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室
第21回理事会に付議する議案について審議を行い了承した。

(1)審議事項

- ①平成15年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について
- ②平成16年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について
- ③役員を選任(案)について
- ④顧問の推薦(案)について

顧問として推薦する者の氏名・勤務先・役職名
・井上豊治 井上特殊鋼(株) 代表取締役会長
・田島 清 (株)テクノタジマ 代表取締役会長

⑤会員の入会について

次の正会員の入会を承認
・(株)ケイ・エス・スチール 代表取締役 岡田 成生
・徳田鋼鉄(株) 代表取締役 美好 宏信

⑥常勤役員の報酬について

(2)報告事項

- ①委員会報告
- ②事務局報告

第24回総務委員会

平成16年5月10日(月)
東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室
第32回運営委員会の審議事項について審議を行い了承した。

(1)審議事項

- ①平成15年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について
- ②平成16年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について
- ③役員を選任(案)について
- ④顧問の推薦(案)について
- ⑤会員の入会について
- ⑥常勤役員の報酬について

内外交流委員会・書面審議

平成16年5月20日(木)
委員8名全員の了承を得た。

内容：中国特殊鋼流通事情視察研修・事前調査について
平成16年7月14日(水)～17日(土)
内外交流委員：樋口委員長、渡辺委員、斎賀委員、樫委員
及び事務局・渡辺業務部長の派遣を了承した。
本団：平成16年10月13日(水)～17日(日)

人材育成委員会

特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

平成16年4月13日(火)
東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室

- ①特殊鋼販売加工技士(実務編)合否判定
東京・大阪・名古屋で56名受験、54名合格
- ②今後の日程報告

人材育成委員会

特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

平成16年5月17日(月)
東京・鉄鋼会館8階
特殊鋼販売加工技士(実務編)資格認定式

合格者、経済産業省鉄鋼課・報道関係・協会役員等
51名が出席、経済産業省・糟谷鉄鋼課長様から
祝辞があり、合格者に認定証が授与された。

人材育成委員会 特殊鋼販売技士検定試験委員会

平成16年5月27日(木)

東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室

- ①特殊鋼販売技士3級試験問題選定
検定試験日：7月6日(火)の試験問題選定を審議した。
- ②今後の日程報告

調査研究委員会/第4回将来ビジョン等に関する ワーキング・グループ会議

平成16年3月23日(火)

東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室

- ①第3回ワーキンググループ会議のまとめと報告
- ②中間報告書(案)の検討
- ③次年度の調査研究の進め方の検討

第22回調査研究委員会

平成16年3月30日(火)

東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室

- ①平成16年度委員会事業について
- ②将来ビジョン等に関するワーキング・グループ活動について

第2回経営効率化委員会

平成16年3月22日(月)

名古屋・名鉄ニューグランドホテル

- ①「切断賃に関する勉強会」の実施について
東京支部：7月13日(火) 18時～20時
大阪支部：7月15日(木) 18時～20時
名古屋支部：7月16日(金) 18時～20時
- ②平成16年度委員事業(案)・収支予算(案)について
- ③共通通い箱「おかよちゃん」キャンペーン継続について
平成16年9月30日までキャンペーンを継続することを了承した。

第4回広報委員会

平成16年4月7日(水)

東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部・会議室

- ①全特協ホームページについて
青年部会主導でホームページの内容が充実してきている。
広報誌等でホームページをP.R.する。
- ②「はがねの日(仮称)」について
イ. 目的：特殊鋼流通加工業者の交流・結束を図ること。
ロ. 4月1日とする。(理由)平成6年(1994年)に
全日本特殊鋼販売組合連合会から全日本特殊鋼流通協会
に改組した日を記念して4月1日を「はがねの日」とする。
ハ. 実施は平成17年4月1日からとし、活動は支部単位
で、毎年4月1日から30日までの間に行うこととする。

第6回青年部会・運営委員会

平成16年6月2日(水)

東京・パレスホテル

- ①平成16年度青年部会事業について
・将来ビジョン等に関する鋼種別ワーキンググループへの
参加について
・特殊鋼文化の普及啓発事業について
- ②青年部会 役員改選について
- ③青年部会 第4回定時総会開催について

監事監査

平成16年4月28日(水)

東京・鉄鋼会館5階(社)特殊鋼倶楽部会議室

- ①平成15年度事業報告書・収支決算書の監査

平成16年度「広報委員会」事業

「はがねの日」 (4月1日)を制定!

平成16年4月7日(水)開催した第4回広報委員会において、「はがねの日」を4月1日とすることを決定しました。4月1日とした根拠は、平成6年4月1日に全日本特殊鋼販売組合連合会から全日本特殊鋼流通協会に改組した日であることによるものです。

実施は平成17年4月1日からとし、活動は毎年4月1日から30日までの間に行うこととします。

目的：流通加工業者の交流・結束を図ることを目的とする。

活動内容は、目的に沿ったもの(例えば、ボランティア活動、講演会、文化展、各種の運動会等)で、支部にそれを担当する部会を設置し検討することにしております。

事務局だより

1 経済産業省製造産業局鉄鋼課の人事異動

当協会の担当でありました藤川佳久係長が平成16年6月16日付けで、経済産業政策局地域経済産業グループ地域経済産業政策課にご栄転されました。平成14年4月1日から当協会の運営についてご指導いただきました。ありがとうございました。新天地でのご活躍を祈念しております。

後任は、佐野徹氏（経済産業研修所管理下調整係長から）です。

2 当協会会員会社が受賞

大阪支部：(株)天彦産業・樋口克彦社長が平成16年5月10日「団体の運営に積極的であり、かつ団体の振興発展に貢献した功績」（産業功労）が認められ、「平成16年度憲法記念日知事表彰」が、大阪国際会議場（グランキューブ大阪）で太田房江大阪府知事から表彰状と記念品が贈られました。

3 田島 清 前全特協会長が「桜を見る会」に出席

(株)テクノタジマ・田島清会長は、平成16年4月17日（土）新宿御苑で開催された小泉総理大臣主催の「桜を見る会」に招待を受け、ご夫妻で出席されました。同氏は平成13年5月10日に「多年特殊鋼流通業に携わるとともに関係団体の要職にあつて業界の指導にあたり斯業の発展に寄与した」ことで、勲5等双光旭日章を授章されております。

4 理事退任に伴う理事就任（第8回定時総会承認事項）

根崎健一理事は平成16年6月25日付けで大同特殊鋼（株）常務取締役を退任、大同興業（株）社長に就任されるので、当協会の理事を退任されます。後任は大同特殊鋼（株）俣野一彦常務取締役に決まりました。

員内理事では、川本芳裕氏（川本鋼材（株）・代表取締役社長）が任期満了に伴い退任、福岡富司氏（（株）福岡ハガネ商店・代表取締役社長）死去により退任、後任は田島徹也氏（（株）テクノタジマ・代表取締役社長）、藤田忠義氏（藤田商事（株）・代表取締役社長）が就任されました。

5 専務理事交代

福森康一専務理事の退任に伴い、仕幸英夫が就任いたしました。仕幸英夫は通産省（現・経済産業省）退官後、（財）国際経済交流財団、（財）知的財産研究所を歴任し、全特協の第8回定時総会で、専務理事への就任が決められました。行政等での経験を生かして、協会運営に尽力いたします。

6 鉄板製通い箱「おかよちゃん」（経営効率化委員会事業）

共通通い箱「おかよちゃん」事業は、会員の皆様の温かいご協力により、着実にその成果をあげておりますことをご報告申し上げます。ここでお願いがございます。

鉄板製通い箱について、加工メーカーは、市中から材料である鉄板の手配をする必要があり、今春以降の材料の高騰ということもあり、1回の発注数量を30個必要としております。

会員様からは、時々4～5個単位のご注文はありますが、事務局として30個まとまるのが難しい状況です。

この機会に鉄板製の通い箱をご購入いただきたくお願い申し上げます。

協会事務局で、会員各位からのご注文が合計で30個になり次第、メーカーに発注致します。

キャンペーンは平成16年9月30日まで延長しております。

キャンペーン価格：鉄板製（大） @14,700円 注文申し込み用紙は事務局にございますのでご一報いただければ注文書用紙をFAXさせていただきます。

鉄板製（小） @11,900円 (TEL No. 03-3669-2777 渡辺宛)

編集後記

本号は「第8回定時総会特集」として、皆様にお送りいたします。今年は協会の役員改選期にあたりますので、各支部及び青年部会から協会の委員会委員をご推薦いただきました。これから新メンバーの委員会活動は逐次スタートいたします。景気が全般に上向いてきたこの時期を捉え、協会・委員会の活発な活動を期待します。当委員会も誌上の充実をはかり、

業界発展の一助とさせていただきます。

皆様方の更なるご協力をお願いいたします。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／竹内誠二